



我孫子市

Abiko city

令和3年7月16日  
報道提供資料

## 市内にある「根本家住宅」が国の登録有形文化財になりました

市内にある「根本家住宅」が国の登録有形文化財（建築）の登録となりました。

令和3年7月16日（金）に国の文化審議会文化財分科会は文部科学大臣に対し、我孫子市所在の「根本家住宅」を答申しました。今後、官報告示されると登録有形文化財（建築）となります。

我孫子市では旧井上家住宅に続き2例目となりますが、旧井上家住宅は登録有形文化財（建築）の登録を解除したため、現在のところ市内では唯一の登録有形文化財（建築）です。

### ●根本家住宅とは

我孫子市都部にある根本家の敷地には、主屋、北倉、南倉、屋敷社の建築物があり、これら4つが今回登録有形文化財（建築）の対象となりました。根本家は名主や義倉守護役を務めていたため、家の造りも主屋に式台玄関が付すなど格式高く作られており、我孫子市の歴史を伝える上でも大切な建物です。

### ●建築年代

主屋	家の造りや聞き取りから主屋は江戸後期と推定 のちに、明治34（1901）年、昭和50（1975）年に改修
北倉	明治33（1900）年 棟札による
南倉	慶応3（1867）年 棟札による
屋敷社	聞き取りや写真から明治後期と推定

### ●建物の特徴

主屋	木造平屋建、寄棟造、棧瓦葺。内部の北は土間、南は床上部で南列に三間 続きの座敷を並べて前面に式台玄関を付す。その北は広間及び八畳でさら に二室を土間に張出す千葉の往時の上層農家の形式を遺す大型の屋敷。も ともとは茅葺屋根であったが、成田線開通時に汽車から出る火の粉が危険 だと明治34年に瓦葺に改修した。
北倉	木造二階建、切妻造、棧瓦葺。外壁は真壁造漆喰塗仕上、腰は下見板張。
南倉	木造二階建、切妻造、棧瓦葺。外壁は真壁造漆喰塗仕上、腰は下見板張。

### ●注意

個人所有の建物のため、非公開です。



主屋



北倉



南倉



屋敷社

【問い合わせ】  
我孫子市教育委員会文化・スポーツ課  
担当 今野  
☎ 04-7185-1583